



国会見学お待ちしております！

9月 **26** (火) と **28** (木) 10月 **3** (火)
参議院議員会館集合、昼食自己負担、予約制です。

全国区・参議院議員

みつこ

石井苗子



国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 1115 号室

メール mitsuko_ishii02@sangiin.go.jp

HP http://ishiimitsuko.com/ 03-6550-1115

復興支援岩手・山田町へ



山田町の復興―道半ば―

東京から最も遠い町

早朝、東京駅を出発、深夜帰京するスケジュールで岩手県山田町を訪問した石井苗子議員は東日本大震災復興担当者として復興の進捗状況を視察しました。

東京を出発してからおよそ5時間後、山田町に到着した石井苗子議員に佐藤町長から「山田町は東京から最も遠い町。空路で行く北海道や四国にも劣る交通インフラは課題です。遥々とよく来てくださいました」とあいさつがありました。

整理を必要とする一部地域を除いて土地の引き渡しがおおむね6割が完成したことなどの説明を受けました。

ほかに、山田町ではつくり育てる漁業としてアワビやナマコの放流事業、児童生徒の医療費助成拡大、不妊治療費の助成などの政策を通じて人口減少問題に取り組んでいる報告も受けました。

町の賑わい復興

津波で壊滅的な被害を受けた町の中心部は区画整理がなされ、津波が押し寄せた場合に備え避難道となる浜から山に向か

う一直線の道路沿いにスーパーや銀行・郵便局、飲食店が集約され、賑わい復興も目に見える形になりました。

450万円を寄付

石井苗子議員は頻りに被災地を訪問し、党を代表して「身を切る改革」で生み出したお金を毎月被災自治体に寄付しています。

山田町で進む復興事業を視察し終えた石井苗子議員は、石井あきら議員と共に450万円を町に寄付。

佐藤町長から「ありがたう、ご寄付をいただき、大切に使用させていただきます。」と謝意をうけ、帰路につきました。



写真 上・町役場から町の中心部を視察。中・浜から山に一直線に伸びる道路沿いに商店が立ち並ぶ。下・石井あきら議員と共に山田町に寄付。

最近のフェイスブックマラソン

維新の会と言えば橋下徹さん。

維新を創った人としてのご高名はご承知のとおりです。ご自身の弁護士事務所を新設されてから大阪府知事になるまでの10年間で、維新の勢力基盤を作られました。

2008年38歳で大阪府知事、3年後に大阪市長、この間に維新の代表を歴任されています。

府知事から7年経った2015年の改革、「大阪都構想」を打ち上げ、住民投票で僅差でしたが敗れ、その年に市長を辞職



写真・毎週月曜日の夜8時から放送の「国会タックル」収録の様（大阪府堺市内）

し、その後は政治家の引退宣言をされました。

そこから2年、今は2017年です。

彼のファンは常に橋下氏が政界に戻ってくれることを望んでいるのでしようが、参議院選挙があった昨年橋下氏は公の場で維新の候補の誰の応援もされませんでした。

弁護士活動やテレビ出演、講演会をされているのですが、それでもファンはきつと次の国政選挙ぐらいには戻ってきてくれると思っっているのかもしれない。

ところが先月、堺市で行われた橋下氏の講演会で、客席から「復帰はしないんですか？」という質問に、ご本人の口から「国会議員はまず、ありません」が出ました。

最近、離党する議員が増えたり、都民ファースト圧勝だった都議選の熱風に吹き飛ばされそうになった維新を心配して、ファンは橋下氏に維新をふたたび引率してほしいと、熱くなってきたのでしようが、答えは、「僕は国会議員にむいてません」なのです。

理由は、国会議員は仲間を作っていくかなければならない、自分は仲間作りが苦手なのだそうです。

府知事も市長も、基本的には独占的な権力をもっているポジションです。仲間を作って何かをやっていくというより、橋下さんは「維新」という考え方で改革を大阪でやった人です。

国会議員で改革をしようと思っできるのは、内閣しかありません。内閣は政権与党が作ることになっていますから総理大臣にならなくてはいけない。それも橋下氏のファンは望んでいるのでしようが、どうやら本人はその気が今はないようです。

国政で日本ファースト党が結党されたので、心が動くかなと思われた橋下さんのファンの方々は少しガッカリされたでしょう。

国会議員は当選何回とていうような事が大事だったり、与党は人数なので、選挙の時には必死になつたり、確かに知事のポジションとは全く違う世界であることは確かです。

（石井苗子議員執筆原稿）



市長 に挑戦 **9月24日** **市議会** 南区 に挑戦 **府議会** 堺区 に挑戦